

HDD 共通

ビデオカメラ 画面で見るマニュアル

本マニュアルでは、各対応ビデオカメラ別での使用例を説明しています。
以下の使用する対応ビデオカメラのページをご覧ください。

JVC (ビクター) エブリオ	2
株式会社ザクティ ザクティ	4
SONY ハンディカム	6
Panasonic HC-V720M	7
キヤノン iVIS (アイビス)	8
困ったときには	9

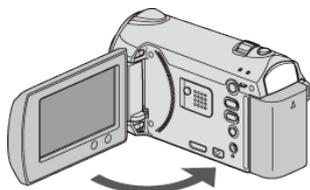
JVC (ビクター) エブリオ

以下の手順は、GZ-HM570 の例です。

ご注意

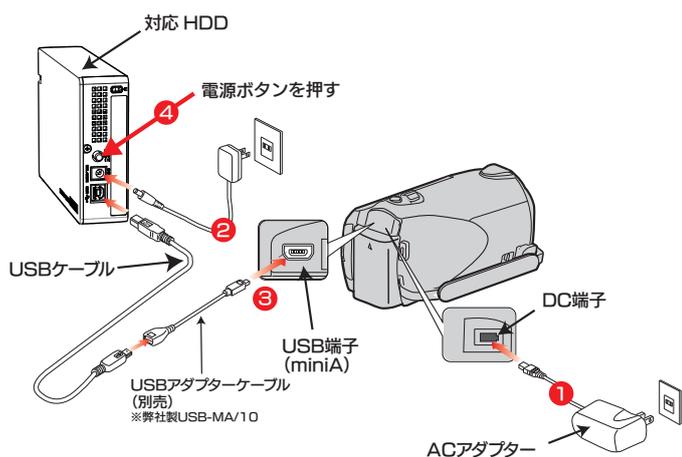
- ビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください
- 本製品をビデオカメラに接続して使用する場合は、本製品をフォーマットする必要があります。ビデオカメラに接続後に表示される指示にしたがってフォーマットしてください。
フォーマットすると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク /DVD/ CD などにコピーしてからフォーマットしてください。
- 本製品に保存したビデオカメラのデータを、パソコンで直接消去や移動、編集はしないでください。ビデオカメラで再生できなくなります。
- 本製品にバックアップしたデータはビデオカメラに書き戻すことはできません。

1 ビデオカメラの液晶モニターを閉じます。



2 ビデオカメラと本製品をつなぎます。
①ビデオカメラに添付の AC アダプターをつなぎます。
②本製品添付の AC アダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。
③別売の USB ケーブルで本製品とビデオカメラをつなぎます。
※ USB 端子の位置は、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
④本製品の電源を入れます。

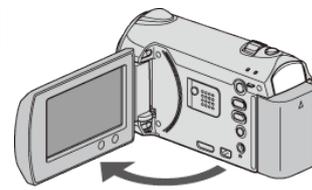
▼接続例



ご注意

- USB ケーブルは、「miniA - B」のものをお使いください。
弊社製 USB-MAB/100 など
- USB 端子、DC 端子の位置はエブリオの取扱説明書をご覧ください。

3 液晶パネルを開きます。



4 を押して動画または静止画を選びます。

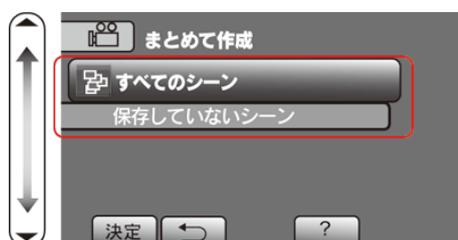
5 ビデオカメラのモニターで [バックアップする] を選んで、 をタッチします。



6 バックアップ対象を選びます。



7 保存方法を選んで、 をタッチします。



8 ハードディスクの空き容量を確認してから、[OK]を選んで、**(OK)**をタッチします。



9 作成が終わったら、**(OK)**をタッチします。

10 液晶モニターを閉じてから、USB ケーブルを抜きます。

これで完了です。

株式会社ザクティ ザクティ

以下の手順は、DMX-CG110 の例です。

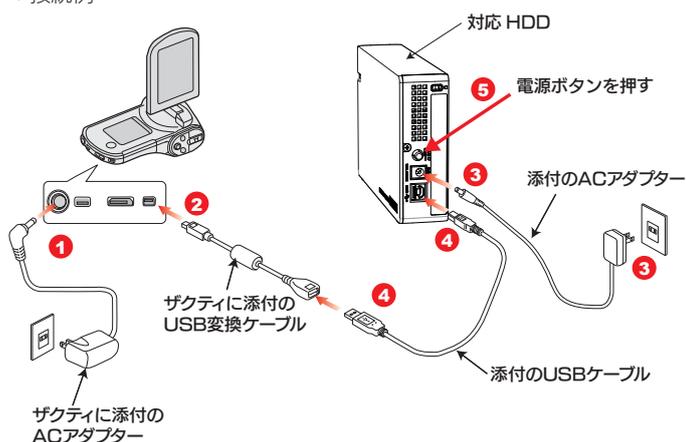
ご注意

- ビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください
- 本製品をビデオカメラに接続して使用する場合は、本製品をフォーマットする必要があります。ビデオカメラに接続後に表示される指示にしたがってフォーマットしてください。
フォーマットすると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク /DVD/ CD などにコピーしてからフォーマットしてください。

1 ビデオカメラの電源をオフにします。

2 本製品とビデオカメラをつなぎます。
①ビデオカメラに添付の AC アダプターをつなぎます。
②ビデオカメラまたはドッキングステーション（ビデオカメラ付属品）に USB 変換ケーブル（ビデオカメラ付属品）をつなぎます。
※ USB 端子の位置はビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
③本製品に添付の AC アダプターをつなぎます。
④本製品に添付の USB ケーブルで本製品とザクティの変換ケーブルをつなぎます。
⑥本製品に添付の USB ケーブルで本製品とザクティの変換ケーブルをつなぎます。

▼接続例

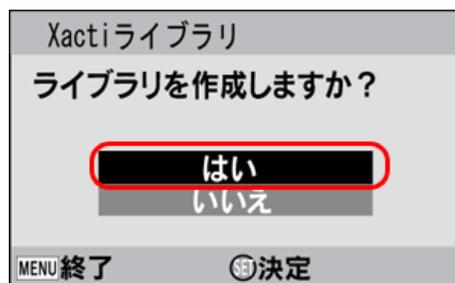


ご注意

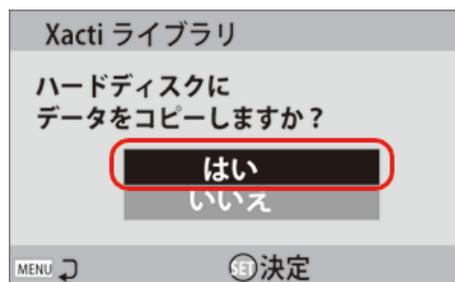
- コネクターの向きに注意してください。USB コネクタはつなぐ向きが決まっています。つなぎにくいときは無理せず、コネクタの向きをご確認ください。誤った向きで無理につなごうとすると、USB コネクタが破損する恐れがあります。
- お使いのカメラの機種によっては、カメラに付属のドッキングステーションが必要です。

3 ビデオカメラの電源をオンにします。

4 [はい]を選んで、**SET** を押します。
※はじめてザクティにつないだときは、ハードディスクにライブラリを作成します。



5 [はい]を選んで、**SET** を押します。



6 [すべてコピー]を選んで、**SET** を押します。
→コピーが始まります。



7 以下の画面が表示されたら、**SET** を押します。



8 [Xacti ライブラリメニュー] 画面が表示されます。



以上で本製品へデータのコピーは完了です。
他の使い方については、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

SONY ハンディカム

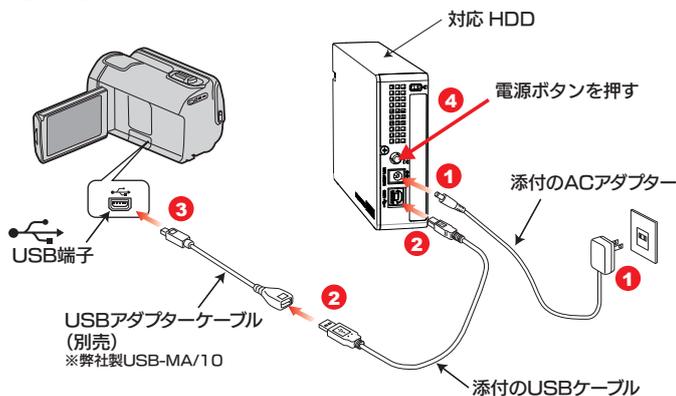
以下の手順は、HDR-CX370V/XR350V の例です。

ご注意

- ビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください
- 本製品をビデオカメラに接続して使用する場合は、本製品をフォーマットする必要があります。ビデオカメラに接続後に表示される指示にしたがってフォーマットしてください。
フォーマットすると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク /DVD/ CD などにコピーしてからフォーマットしてください。

- 1 ACアダプターをビデオカメラのDCIN端子とコンセントにつなぎます。
- 2 本製品とビデオカメラをつなぎます。
 - ①添付のACアダプターで本製品とコンセントをつなぎます。
 - ②添付のUSBケーブルとUSB変換ケーブル(別売)をつなぎます。
 - ③USBアダプターケーブルとハンディカムのUSB端子をつなぎます。
※USB端子の位置は、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。
 - ④電源ボタンを押します。

▼接続例



ご注意

- コネクターの向きに注意してください。USBコネクタはつなぐ向きが決まっています。つなぎにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理につなごうとすると、USBコネクタが破損する恐れがあります。

- 3 液晶画面に[管理ファイル新規作成]が表示されたら、[はい]をタッチしてください。

- 4 液晶画面で[コピーする]をタッチします。
→ビデオカメラのデータでまだ保存されていない動画・静止画が保存されます。
※新たに記録された画像がない場合、この画面は表示されません。

- 5 液晶画面で[OK]をタッチすれば終了します。

これで完了です。

●取り外す

ご注意

- 本製品へのコピー中などに誤って本製品の取り外し、電源オフ操作を行なうと、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。

ビデオカメラの電源を切ってから、本製品を取り外す場合

ビデオカメラの電源を切って、本製品の電源ランプが薄暗い赤色または消灯している状態になってから本製品を取り外します。

ビデオカメラの電源が入っている状態で、本製品を取り外す場合

- ①外付けメディアのビジュアルインデックス画面で、をタッチします。
- ②USBアダプターケーブルを取り外します。

Panasonic HC-V720M

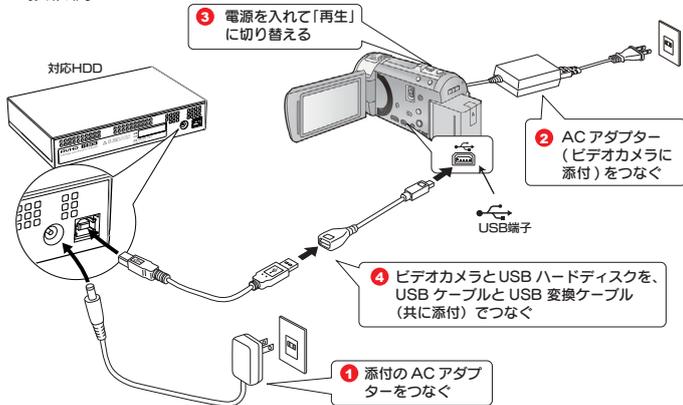
ご注意

- ビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください
- 本製品をビデオカメラに接続して使用する場合は、本製品をフォーマットする必要があります。ビデオカメラに接続後に表示される指示にしたがってフォーマットしてください。
フォーマットすると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク / DVD / CD などにコピーしてからフォーマットしてください。
- 以下の場合、ビデオカメラと接続して本製品を使用することができません。
 - ・本製品のフォーマット形式が FAT32 以外の場合
 - ・本製品をパーティションで 2 つ以上にしているとき
 - ・USB ハブを使って接続しているとき

1 本製品とビデオカメラをつなぎます。

- ①添付の AC アダプターで本製品とコンセントをつなぎます。
- ②ビデオカメラに添付の AC アダプターで、ビデオカメラとコンセントをつなぎます。
- ③ビデオカメラの電源を入れて、[再生] に切り替えます。(詳しくはビデオカメラの取扱説明書参照)
- ④ USB ケーブルで、本製品とビデオカメラをつなぎます。
※ USB 端子の位置は、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

▼接続例



ご注意

- コネクターの向きに注意してください。USB コネクターはつなぐ向きが決まっています。つなぎにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理につなごうとすると、USB コネクターが破損する恐れがあります。

2 コピー、再生の準備をします。(初回のみ)

※ USB ハードディスクをはじめてビデオカメラでお使いの場合は、まずビデオカメラで「メディアフォーマット」をしてください。

- ①ビデオカメラと USB ハードディスクを接続して、「HDD の再生」を選択します。
- ②ビデオカメラのセットアップから、「HDD のメディアフォーマット」を選択します。
- ③フォーマット完了後、「終了」を選択して閉じます。
※フォーマットはビデオカメラと USB ハードディスクを接続しておこなってください。パソコンなど他の機器でフォーマットすると使用できなくなる場合があります。

ご注意

- メディアフォーマットの詳細設定や、コピー / 再生方法はビデオカメラ本体取扱説明書をご覧ください。

●取り外す

ビデオカメラの電源が「切」の状態の場合は本製品はいつでも取り外すことができます。

■ビデオカメラの電源が「入」の状態での取り外す場合

- ①ビデオカメラのハードディスク 取り外し操作をおこないます。
- ②ビデオカメラの表示にしたがって、USB ケーブルを抜きます。

※本製品にデータをコピーしているときなど、誤って取り外すと、データの破損や本製品の故障の原因になります。ご注意ください。

キヤノン iVIS (アイビス)

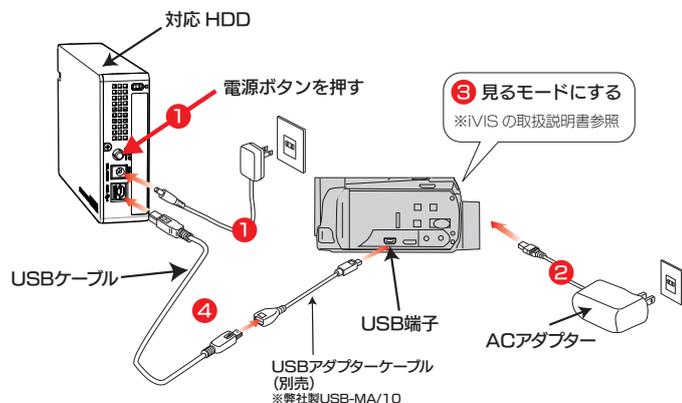
以下の手順は、iVIS HF-M52 の例です。

ご注意

- ビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください
- 本製品をビデオカメラに接続して使用する場合は、本製品をフォーマットする必要があります。ビデオカメラに接続後に表示される指示にしたがってフォーマットしてください。
フォーマットすると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク / DVD / CD などにコピーしてからフォーマットしてください。

- 1** 本製品とビデオカメラをつなぎます。
- ①添付の AC アダプターで本製品とコンセントをつなぎ、電源を入れます。
 - ②ビデオカメラに添付の AC アダプターで、ビデオカメラとコンセントをつなぎます。
 - ③ビデオカメラの電源を入れて、見るモードにします。
(詳しくはビデオカメラの取扱説明書参照)
 - ④ USB ケーブルで、本製品とビデオカメラをつなぎます。
- ※見るモードへの変更方法や USB 端子の位置は、ビデオカメラの取扱説明書をご覧ください。

▼接続例



ご注意

- コネクターの向きに注意してください。USB コネクターはつなぐ向きが決まっています。つなぎにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理につなごうとすると、USB コネクターが破損する恐れがあります。

- 2** ビデオカメラのメモリーを選択します。
- ① [外付け HDD に保存] を選択します。
 - ② [内蔵メモリー] または [カード] を選択します。

- 3** 本製品に保存します。
- ① [はい] を選択します。
→本製品に「保存先フォルダー」が作成され、2で選択したメモリーの動画、静止画、音楽ファイルが保存されます。
 - ② [はい] → [OK] を選択します。

ご注意

- メディアフォーマットの詳細設定や、コピー / 再生方法はビデオカメラ本体取扱説明書をご覧ください。

●取り外す

ビデオカメラの電源が「切」の状態の場合は本製品はいつでも取り外すことができます。

■ビデオカメラの電源が「入」の状態を取り外す場合

- ①ビデオカメラのハードディスク 取り外し操作をおこないます。
- ②ビデオカメラの表示にしたがって、USB ケーブルを抜きます。

※本製品にデータをコピーしているときなど、誤って取り外すと、データの破損や本製品の故障の原因になります。ご注意ください。

困ったときには

アイ・オー・データホームページをご覧ください

<http://www.iodata.jp/support/>

製品型番などで検索してください。サポートページには、最新の情報や過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。

カメラで保存したデータをパソコンで編集したらカメラで再生できなくなったのですが？

対処	そのまま編集すると、そのデータはカメラで再生できなくなります。 いったん、パソコン中へのデータをコピーした後に編集してください。 編集方法は、ビデオカメラに添付のソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。
----	---

本製品をパソコンでフォーマットしたら、カメラで使用できなくなったのですが？

対処	ビデオカメラに接続する場合は、ご使用のビデオカメラにてフォーマットしてください。 ビデオカメラに接続後に表示される指示にしたがってフォーマットしてください。 フォーマットすると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、必要に応じて他のハードディスク/DVD/CDなどにコピーしてからフォーマットしてください。
----	--